

地域美術館 @パトリア日田

ヨーロッパ美術紀行

一大分県立美術館コレクション

入場
無料

2025
6.30(月)
▼
7.9(水)

会場 **パトリア日田 1階ギャラリー**
〒877-0016 大分県日田市三本松1丁目8-11

|開館時間|9:00～17:00
(入場は16:30まで/最終日は入場14:30、開館15:00まで)
|休館日|7月7日(月)
|観覧料|無料

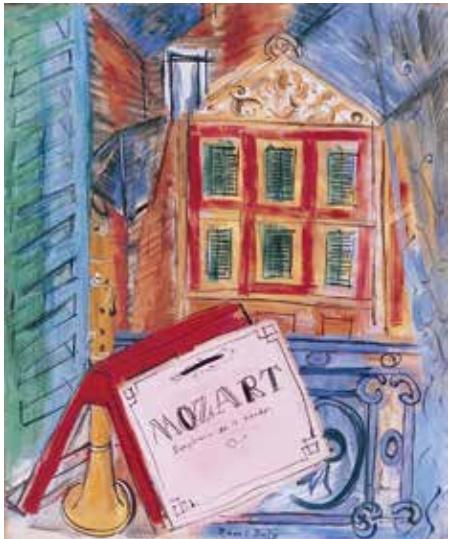


※詳しくはコチラ▶

- ①講演会
「大河ドラマ『べらぼう』の時代の美術」
日時:7月5日(土)13:30～15:00
会場:パトリア日田 1階スタジオ1
- ②学芸員によるギャラリートーク
日時:6月30日(月)、7月6日(日)
各日11:00～11:30、14:00～14:30
会場:パトリア日田 1階ギャラリー
※詳しくは裏面をご覧ください

関連イベント

アルベール・マルケ《ポルクロールの小舟》制作年不詳



ラウル・デュフィ《モーツアルト》1941年



モーリス・ユトリロ《オルジヤン通り》1915年



ピエール・ボナール《白いコルサージュの女》1922年



アルphonse・マルケ《ボルクロールの小舟》制作年不詳



ジュール・バスキン《カシスのナナ》1926年



マリー・ローランサン《楽器を奏でる従者と女性》制作年不詳

地域美術館 @パトリア日田 ヨーロッパ美術紀行—大分県立美術館コレクション—

入場無料

大分県立美術館は、大分県ゆかりの美術家を中心として、5,000点を越える多様な美術作品、資料を収蔵しています。当館では「地域美術館」と称して、こうした収蔵品を県内地域で展示し、美術を学び、楽しむ機会を提供する展覧会を実施しています。

今年度は、日田市民文化会館「パトリア日田」にて開催いたします。

本展では、大分県立美術館のコレクションからフランスを中心としたヨーロッパの風景や人々を描いた作品、パリで活躍した作家たちの作品を紹介します。

20世紀初頭のパリは、芸術の中心地として世界中から芸術家が集まる場所でした。国際色豊かで、多様な個性を持つ画家たちのスタイルを楽しんでいただければ幸いです。

■講演会



「大河ドラマ『べらぼう』の時代の美術」

日時:7月5日(土)13:30~15:00

講師:田沢裕賀

(大分県立美術館館長、東京国立博物館 元学芸企画部長)

会場:パトリア日田 1階スタジオ1

事前申込不要
参加無料

■作品解説

「学芸員によるギャラリートーク」

日時:6月30日(月)、7月6日(日)

各日11:00~11:30、14:00~14:30

会場:パトリア日田 1階ギャラリー



会場アクセス

- JR 日田駅・日田バスターミナルより徒歩 7 分
 - 大分自動車道日田 I.C. より車で約 10 分
 - 福岡空港より高速バスで約 80 分
- 駐車台数に限りがあるため、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

Tel:097-533-4500
<http://www.opam.jp>



日田市民文化会館

パトリア日田

Tel:0973-25-5000

<https://www.patria-hitajima.jp>